

報

強靱性に優れたスーパーな材料、 ジュラファイド® PPS。

「ジュラファイド® PPS」はイオン性不純物が少なく、熱安定性に優れ、成形加工が容易。ウエルド強度が大きく、ねじや圧入等の二次加工性にも優れていますので、ランプソケットやウォーターポンプ、電装部品などの自動車部品からOA機器やAV機器などの機能部品まで、その特性を活かされ、今後の成長がますます期待されています。

Polyplastics

ポリプラスチックス株式会社
〒108-8280 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル TEL:03-6711-8600
www.polyplastics.com

Chemiway

先の先を 見つめる目。



since 1959

丸善石油化学株式会社
http://www.chemiway.co.jp/

食品包装用が堅調

インキ



共同の予備金
と生産を
三商社が
工業用樹脂
が自動車部
精工シコで
日事業で

DICの子会社、米サ
ンケミカルはトルコに飲
キ工場を新設し、201

海外需要を深耕 日本の安全性強み

インキ各社は食品包装デザインに使われる高機能インキの販路を海外に拡大している。一部の用途では東南アジアの新興企業も力をつけているが、高品質が求められる分野では日系企業が追随を許さない。また、高まる需要に合わせて、自動車用樹脂の海外生産も進む。

5年9月までに稼働させ
る。欧州や中東、アフリ
カへも輸出する考えだ。
東洋インキSCホールデ
イングスは中国と東南ア
ジアの拡販により、13年
4-12月のグロバリアン
キの売上高は前年同期比
32%増の155億円とな
った。サカタインクスは
米国事業が好調で、14年
秋には飲食向けインキを
製造するオハイオ州の
新工場が完成予定だ。
食品包装用樹脂は世界
的に安定して需要が伸び
ている。新興国では鮮度
保持や安全性、また開封
や保存の簡便さにつなが
ることから需要が伸び、
先進国でも食品包装の小
分け化により同質材の需
要が増えている。米国内
では大型小売店舗で消

費者の目を引くために派
手な包装デザインになる
傾向があり、インキ消費
量の拡大を見込める。
鮮明さなどにおいて高
い品質が要求されない一
部の印刷インキには東南
アジアのローカル企業な
ども参入し、競争が激し
い。一方、安全性に関わ
る食品包装は参入障壁が
高く、日系企業のシェア
が高い。
インキの製造は分子設
計から材料の選定、配合
物の分散など複数の技術
で構成。この技術ノウ
ハウが他の機能樹脂にも
生かされている。
大日精化工業は三菱商
事と共同でメキシコでハ
ンパリなど自動車部品用
樹脂コンパウンド(分
子レベルでの混練材)
の製造会社を設立し、15
年に稼働する予定だ。自
動車産業の集積が進む同
国周辺の現地調達需要に
対応、DICは15年ごろ
に中国で耐熱樹脂のポリ
フェニレンサルファイド
(PPS)のコンパウン
ド製造拠点の新設につ
いて事業化調査(FIS)を
始めた。分子設計からコ
ンパウンド製造までの一
貫技術を強みにする。

自動車向け好業績

設備投資を加速 各社、生産体制強化へ

関西ペイントは中国で
自動車向け塗料原料の工
場を建設する計画。約40
億円を投じ、原料から一

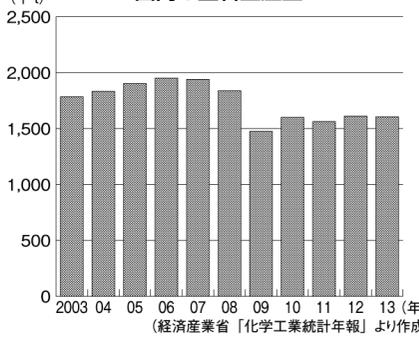
貫した生産体制を構築す
る。一方、大日本塗料は
東南アジアの生産をマレ
シアに集約する。工場
を借り、新規設備の導入
や既存設備を移設して年
3000トンの生産体制を
構築する。また、関西ペ
イントと大日本塗料はメ
キシコに合弁会社を設立
しており、自動車部品メ
ーカ向けに販売してい
る。

塗料各社の自動車向け塗料が好調だ。関西
ペイントや日本ペイントの2014年3月期
の業績見通しは、自動車向けが大きく寄与
する。好調な業績を反映し、海外を中心とした
投資活動も活況を呈している。関西ペイント
と大日本塗料は合弁会社をメキシコに設立
し、イサム塗料は滋賀工場を拡張した。独
メルクが自動車塗料用顔料の新製品を発表する
など各社は自動車向け塗料に力を注ぐ。

塗料

日本ペイントは13年に
自動車用塗料を生産する
独ボリグランドケンパー
(B&K)の株式39%を
取得することを決めた。
B&Kとの連携を深め、
今まで食いだみにくかつ
た欧州完成車メーカへ
の営業体制を整える狙い
がある。中堅塗料メーカ
の設備投資も進んでいる。
東塗料は13年にインドネ
シアに製造子会社を設
立。15年をめぐり工場を
稼働する計画で、生産量
は年1000-2000
トになりそうだ。イサム
塗料は14年2月に、調色
新工場棟を滋賀県に3億
7000万円を投じて完
成した。生産能力は稼働
前の2倍となる月100
トになった。
メルクは4月、酸化ア
ルミニウムを基材とする
光輝性顔料の新製品「X
irrallic」(シラリ
ック)NEXTを発表し
た。同製品は自動車塗料
用顔料「シラリック」シ
リースの最新世代製品であ
る。同シリーズは自動車
塗料用顔料として、既に
業界で高い評価を得てお
り、現在、小名浜工場
(福島県いわき市)とド
イツの工場での2カ所
で製造されている。
シラリックNEXTは同
シリーズの従来製品と同
様、最高級のスタイリッ
グ感と安定した品質を
実現。ダークグレー色の新
規顔料で、輝きと鮮やか
な光沢を持つメタリック
ブルの外観を作り出す
ことが可能だ。

国内の塗料生産量



21世紀は環境の世紀、そして人と人との
結びつきを大切にいく世紀です。
色彩は人類誕生以来、天と地と人を結び、
人と人がくこころを通わせる貴重な視覚
言語であり、現代のグローバル・カラーコ
ミュニケーションは長い歴史の伝統に根づ
いて進められています。
大日精化は色彩の総合メーカーとして世界
を結ぶ日本の色を各産業分野に提供し、
色彩技術革新と環境配慮型製品の開発
に鋭意つとめるとともに、調和ある街並み
や新しい都市景観を築く公共的な環境色
彩形成活動へ支援を続けています。
大日精化は、色彩技術の成果を環境、文化、
くこころをつなぐ虹のかけ橋としたいと願
っています。

未来をひらく色彩。

21世紀社会の環境・文化形成に色彩技術を役立てます。

色彩の総合メーカー

- 顔料
有機顔料・無機顔料・加工顔料・
ペース顔料・可溶性顔料・機能性色素他
- 着色剤
カラーコンパウンド・機能性コンパウンド
プラスチック着色剤・合成繊維着色剤・
顔料染料剤・製紙用着色剤他
- 塗料・塗工材
紫外線硬化型塗工剤・塗料用カラーベース・
建築舗装用水性塗工剤・太陽熱反射塗料・
機能性塗工剤他
- 印刷インキ・印刷機材
オフセットインキ・グラビアインキ・
フレキソインキ・
印刷機・製版印刷材料他
- 合成樹脂
成型用ウレタン樹脂・合成皮革用樹脂・
表面処理剤・接着剤・電気絶縁ワニス他
- 情報記録・電子関連材料
IT情報表示用色材・IT情報記録用色材・
IT電子関連機能性材料他
- 天然高分子・ヘルスケア
キトサン・キトサン応用製品・
コラーゲン応用製品・化粧品素材他

大日精化工業株式会社
Dainichiseika Color & Chemicals Mfg. Co., Ltd.
東京都中央区日本橋1-7-6
Tel. 03-3662-7111
Fax. 03-3669-3924
http://www.daicolor.co.jp

うれし
たのし
ディー アイ シー
DIC

化学で暮らしをステキにしたい!
うれしい笑顔、たのしい笑顔が
見たいから。
DICは、
「化学で彩りと快適を提案する」
ケミカルカンパニーです。

ディーアイシー
DIC株式会社
http://www.dic-global.com/

